

東北集団精神療法研究会 平成 29 年度 第 3 回研修会（事例検討）のご案内

東北集団精神療法研究会実行委員会

晩夏の候、みなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて当研究会では、平成 29 年 10 月 22 日に事例検討会を開催いたします。参加希望の方は下記をご参照の上、お申し込み下さい。集団精神療法や集団力動に関心をお持ちの、多くの方のご参加をお待ちしております。

1. 日時 平成 29 年 10 月 22 日（日）13：00～16：00（受付開始 12：30～）
2. スーパーバイザー：高林 健示先生（クボタ心理福祉研究所所長・東京集団精神療法研究所）

事例提供者：小黒 明日香氏（札幌市児童相談所）

事例概要

「グループの視点を密やかに取り入れる日々。

－職場の人材育成・組織育成をグループの視点で考える試み－

職場や業務内容が変わっても、いつでもグループの視点に助けられてきました。今回、現職場で始めた「研修」を「グループ」として見立ててあれこれ考えてみます。職場で起きている力動をレビューし、職員の資質を伸ばす人材育成と組織の課題をリンクさせ、相互に補完し合えるものを目指します。グループの実践をしている人も、そうでない人も、“集団の視点”を大切にしているみなさんと検討できることを楽しみにしています！

3. 会場： 仙台市福祉プラザ（仙台市青葉区五橋 2 丁目 12-2） 10 階第 2 研修室
仙台市営地下鉄南北線「五橋駅」下車 南 1 番出口から徒歩 3 分
4. 対象： 医療、保健、福祉、教育、司法矯正等に携わる医師・看護師・保健師・心理職・精神保健福祉士・作業療法士等（医療・相談・支援等にかかわる方で、守秘義務を遵守できる方）
6. 参加費： 6,000 円（参加決定後、振込先を e-mail でお知らせいたします。）
7. 申込方法：①氏名、②所属、③職種、④連絡のつくメールアドレスをご記入の上、メールの件名を「10 月研修申し込み」とし、下記のメールアドレスに申し込み下さい。
<申し込みアドレス tohoku.group.study@gmail.com>
8. 申込期間： 8 月 21 日（月）～10 月 13 日（金）
※集団精神療法学会キャンディデイトの方で研修受講証明書をご希望の方はその旨お知らせ下さい、
※セッションは事務局の記録のためボイスレコーダーで録音いたします。あらかじめご了承ください。

講師略歴

高林 健示先生（クボタ心理福祉研究所所長・東京集団精神療法研究所）

早稲田大学第一文学部（哲学科心理学専攻）卒。所属：クボタ心理福祉研究所（所長）、東京集団精神療法研究所（役員）、株式会社デラ（顧問）、HSP 研究所（主任研究員）、デザインフィールド、東京国際大学大学院（非常勤講師）学会：日本集団精神療法学会（理事）、日本精神保健看護学会、日本病院地域精神医学会、全国保健・医療・福祉心理職能協会（役員）、日本産業カウンセラー協会、日本健康心理学会、日本総合健診医学会、日本人間ドック学会、International Association Of Group Psychotherapy (IAGP)。経歴：都立世田谷リハビリテーションセンター、都立梅ヶ丘病院、日野保健所（兼務）、都立松沢病院、日本赤十字看護大学（非常勤）、聖路加国際病院附属クリニック・予防医療センター（非常勤）、東海大学付属八王子病院健康管理室（非常勤）

東北集団精神療法研究会事務局

実行委員会委員：安部康代、島村三重子、高橋文絵、長友敦子、針生江美、藤澤美穂

E-mail：tohoku.group.study@gmail.com

お問い合わせはメールにてお願いいたします。（メール受付担当：高橋）

連絡先：〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1

岩手医科大学教養教育センター心理学・行動科学分野内 藤澤宛て